

2020年4月27日

Press Release

報道関係・教育担当記者 各位

オンライン授業で日米の学生らが国際交流を開始

～南山大学独自の国際教育交流の経験を生かしたオンラインでの取り組み～

南山大学では、新型コロナウイルスの感染拡大により留学生の送り出し、受け入れともに難しい状況のなか、長年培ってきた国際教育交流の経験と海外協定校などとの幅広いネットワークを生かし、インターネットを使ったオンライン授業での国際交流がすすんでいます。

特にアメリカの交換協定校（University of Maryland, Baltimore County）と協働で実施している授業では、新型コロナウイルスによって生じた社会問題に対して各国政府がどのように取り組んでいるかなどをテーマに、日本とアメリカの学生が積極的に意見をぶつけあう姿がみられます。

●授業概要

『演習 I14』 担当教員：山岸敬和（国際教養学部教授、国際センター長）

「比較的視座でみる政治・社会」を副題に、国際教養学のなかの特定の主題について、文献講読や調査研究、その内容についてのディスカッションを行い、その主題の理解を深める授業

世界的に渡航制限が行われ、留学の延期を余儀なくされている学生もいる中、世界の学生たちと交流を深め、議論し、グローバルな視点を身に着けることができる本学のオンライン授業について、広くご周知いただけましたら幸いです。

■本件に関するお問い合わせ先

南山大学国際センター事務室
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地
Phone 052-832-3123
Fax 052-832-5490
Email intl-office@nanzan-u.ac.jp